

2024年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート調査実施状況

1. 2024年度回答者内訳

研究科	M 1			M 2			全 体		
	在学者	回答者	回答率	在学者	回答者	回答率	在学者	回答者	回答率
地域文化研究科	13	4	31%	19	2	11%	32	6	19%
地域産業研究科	6	1	17%	6	0	0%	12	1	8%
法学研究科	5	3	60%	5	2	40%	10	5	50%
合 計	24	8	33%	30	4	13%	54	12	22%

※学生数は、2025年3月1日付学生数による。

2. アンケート実施期間

2025年1月7日～2025年2月28日

3. アンケート告知方法

(1)キャンパススクエア内の掲示板「2024年度 大学院教育研究の向上に関するアンケートについて」およびメール送信にて通知

4. アンケート回収方法

(1)Webアンケート(Googleフォーム)での回答(12件)

(参考)過去3年間(2021～2023年度) 回答者内訳

【2023年度回答者内訳】

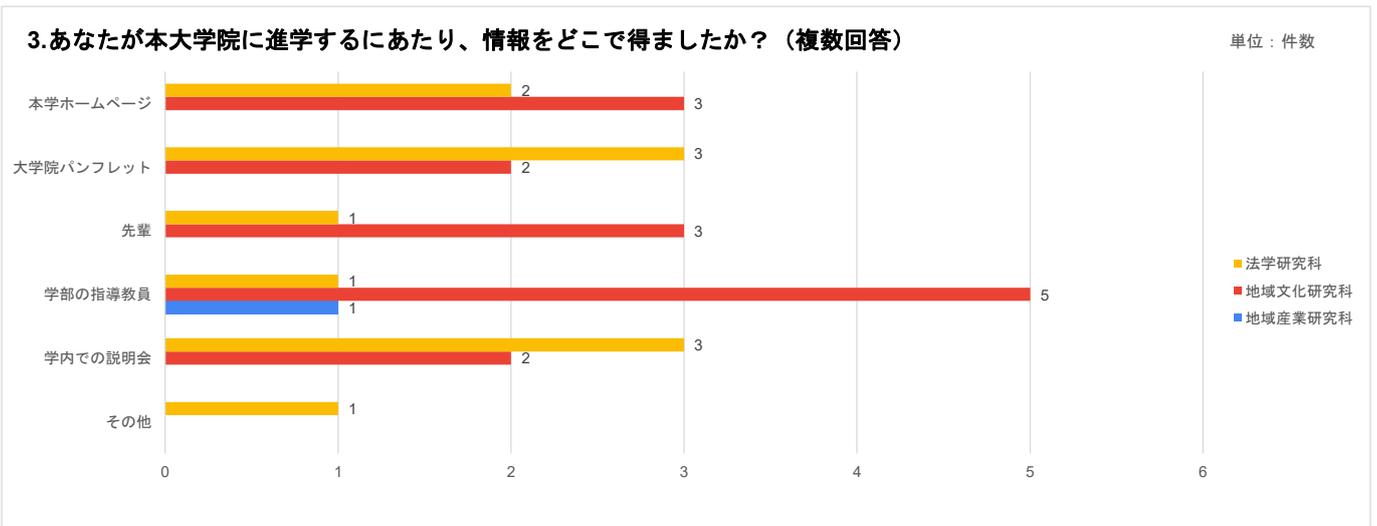
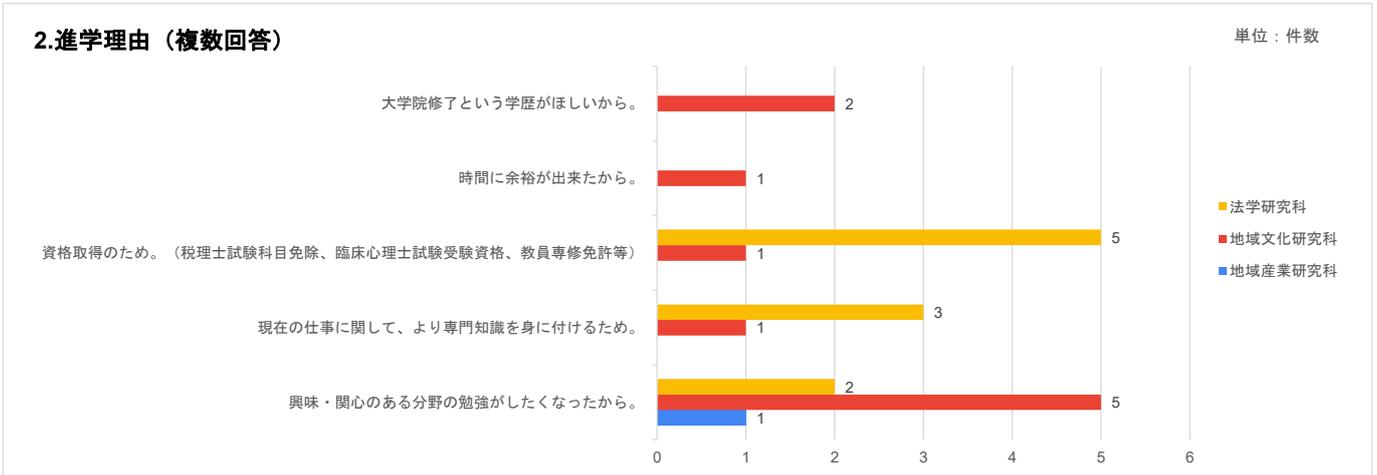
研究科	M 1			M 2			全 体		
	在学者	回答者	回答率	在学者	回答者	回答率	在学者	回答者	回答率
地域文化研究科	15	6	40%	27	10	37%	42	16	38%
地域産業研究科	3	0	0%	7	0	0%	10	0	0%
法学研究科	5	0	0%	6	0	0%	11	0	0%
合 計	23	6	26%	40	10	25%	63	16	25%

【2022年度回答者内訳】

研究科	M 1			M 2			全 体		
	在学者	回答者	回答率	在学者	回答者	回答率	在学者	回答者	回答率
地域文化研究科	18	12	67%	24	7	29%	42	19	45%
地域産業研究科	5	2	40%	8	1	13%	13	3	23%
法学研究科	6	0	0%	6	0	0%	12	0	0%
合 計	29	14	48%	38	8	21%	67	22	33%

【2021年度回答者内訳】

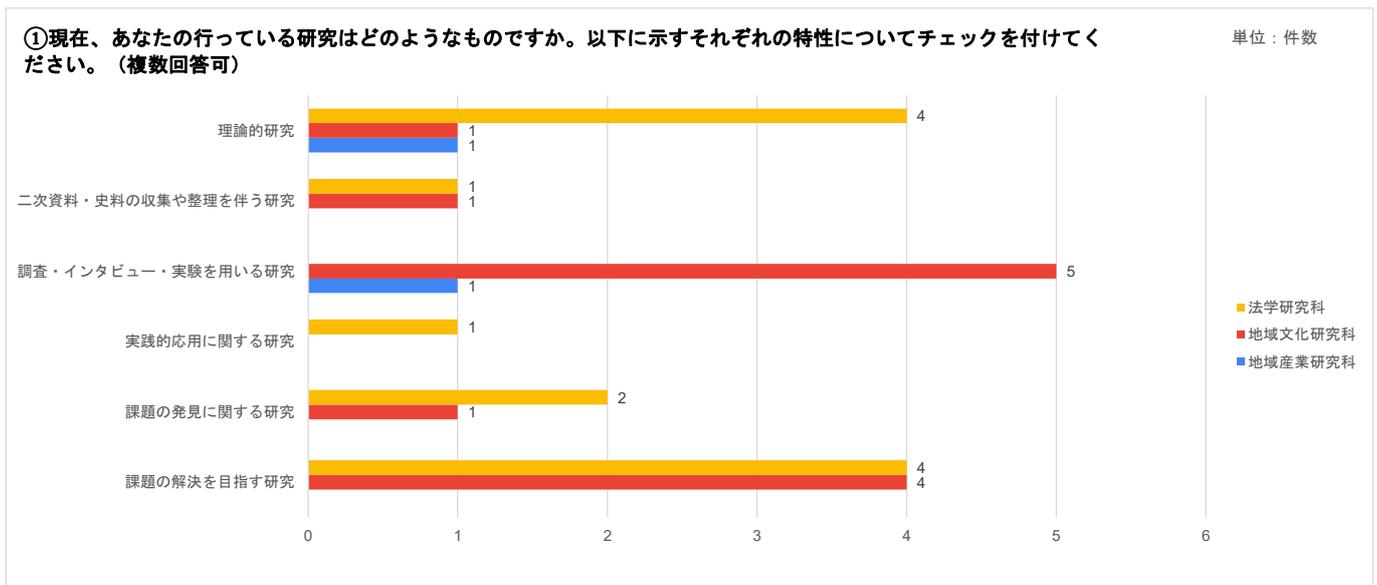
研究科	M 1			M 2			全 体		
	在学者	回答者	回答率	在学者	回答者	回答率	在学者	回答者	回答率
地域文化研究科	19	7	37%	18	7	39%	37	14	38%
地域産業研究科	6	4	67%	6	2	33%	12	6	50%
法学研究科	5	0	0%	5	2	40%	10	2	20%
合 計	30	11	37%	29	11	38%	59	22	37%



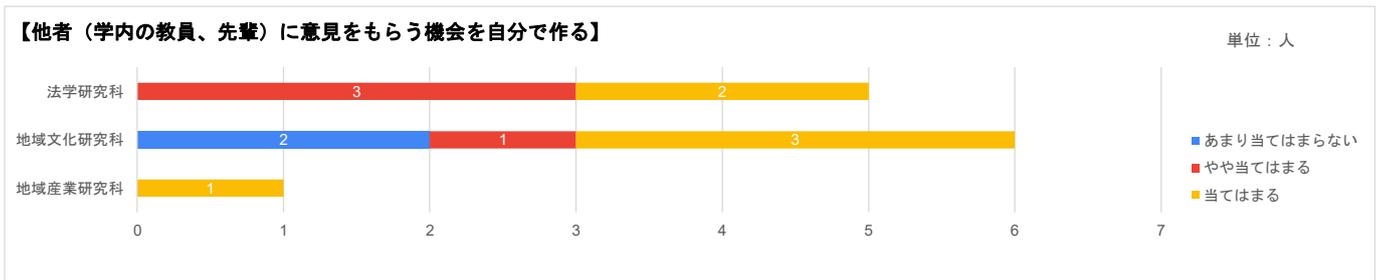
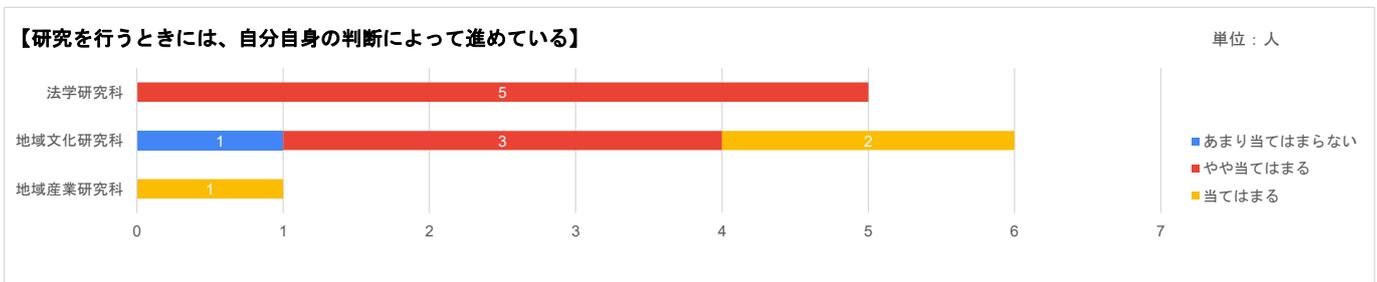
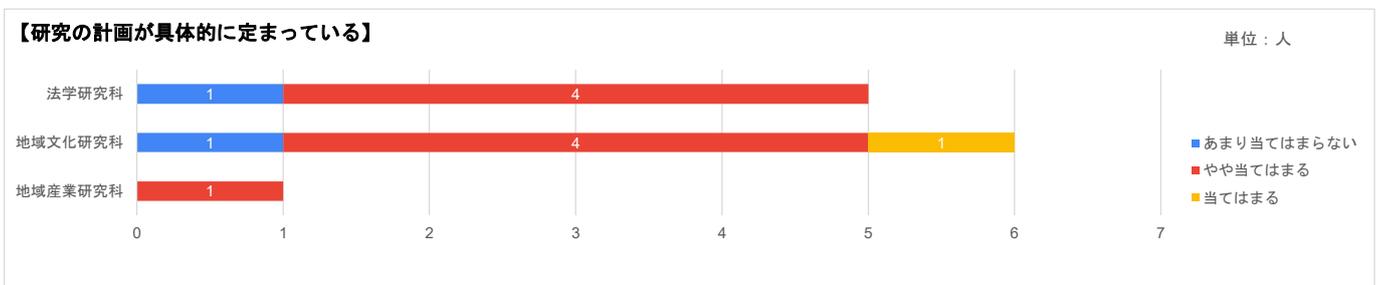
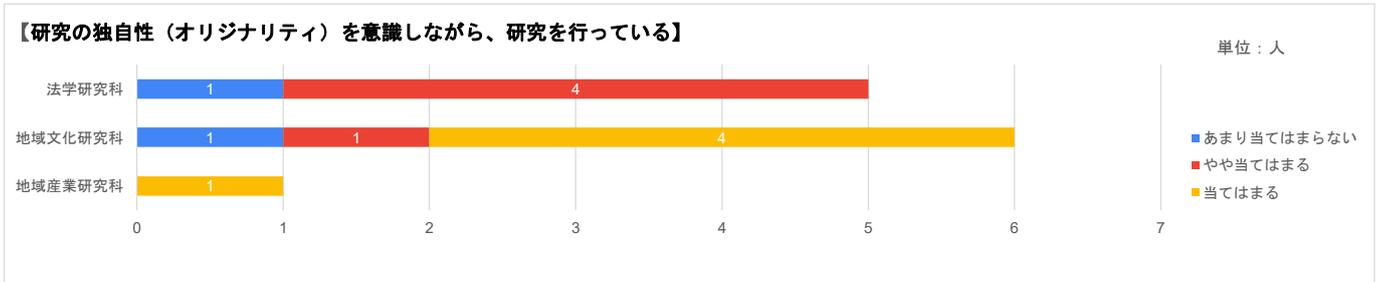
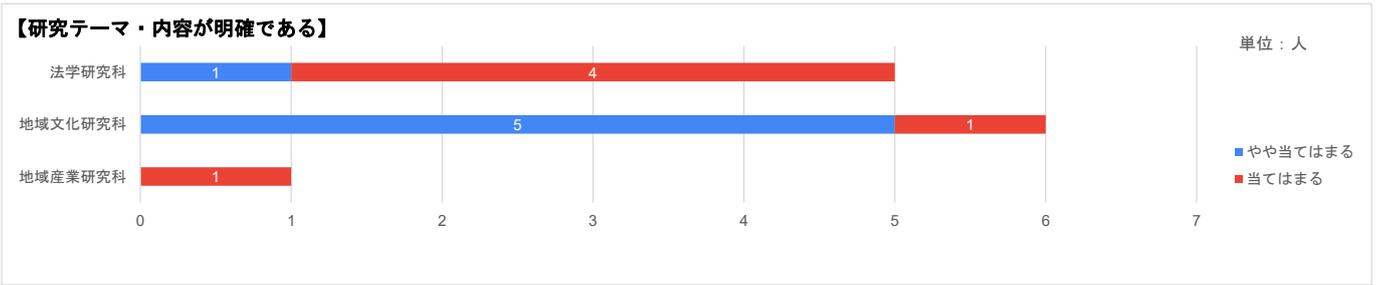
質問3で「その他」を選択した方は、情報源をご入力ください。

所属	その他の情報源
法学研究科	税理士試験受験仲間

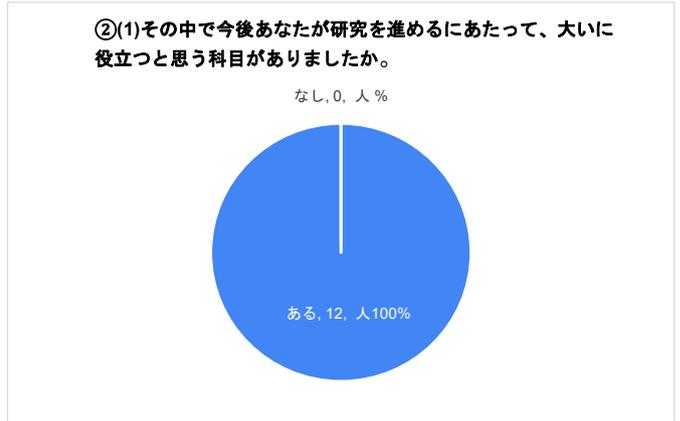
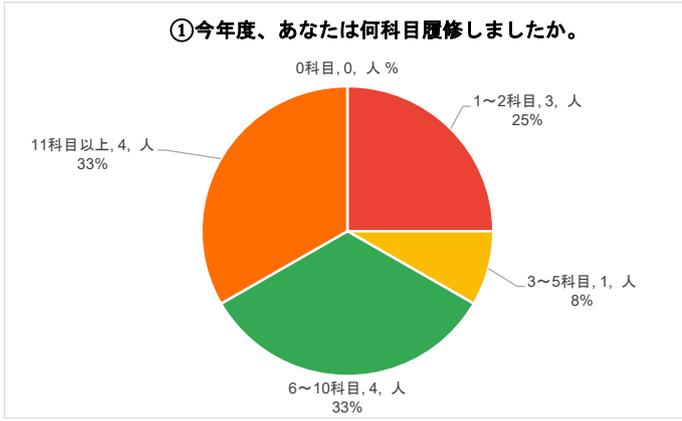
### 4.あなたの研究についてお尋ねします。



②現時点での研究の状況



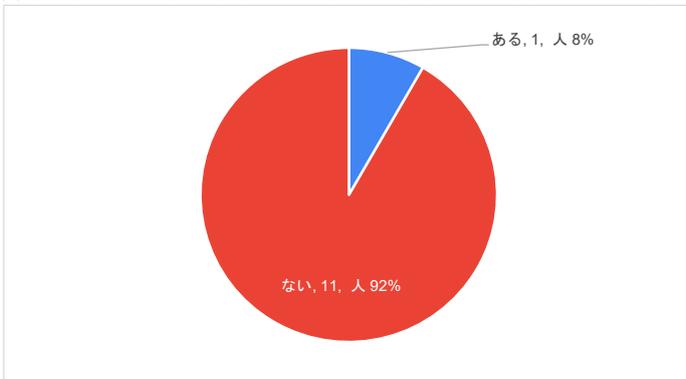
5.今年度に大学院で開講されている授業についてお尋ねします。



②(2)研究に役立つと思った科目名、(3)理由

所属	科目名	理由
地域文化研究科	臨床心理学特殊研究	研究の進め方
地域文化研究科	南島先史文化特殊研究Ⅰ	すべて
地域文化研究科	南島史学特論	王朝時代の文書の読み方 等
地域文化研究科	日本語教育学特論	自分の研究にない視点を学ぶことができ、考えていた研究を新たに練り直すきっかけになったから
地域文化研究科	日本語論文の書き方	修論作成の基本的なことから、研究に必要な研究方法や進め方などを個別に指導してもらえるところです。
地域産業研究科	沖縄経済特殊研究	他の学生の研究内容などを知り、自分の研究の幅が広がった。
地域文化研究科	民俗地理	地図の多様性、活用の拡大。
法学研究科	すべての科目	法律を学んだことがなかったので、法的思考力の基礎になる点が役に立つと思った。
法学研究科	税法特殊研究ⅠとⅡ	税法の基礎知識をつけ、論文のテーマを見つけることに役に立つ
法学研究科	税法特殊研究	税法の知識、論文の読み方・作成の仕方等
法学研究科	税法特論	仕事につかう知識
法学研究科	税法、憲法、会社法、行政法など	税法を学ぶことで実務上の疑問が解消され、また学び得た知識を業務に活かすことができました。また、税法以外の科目を学ぶことで、各法律分野から社会問題を考えることが増えて視野が広がり、社会に対してより関心が深まったと思います。

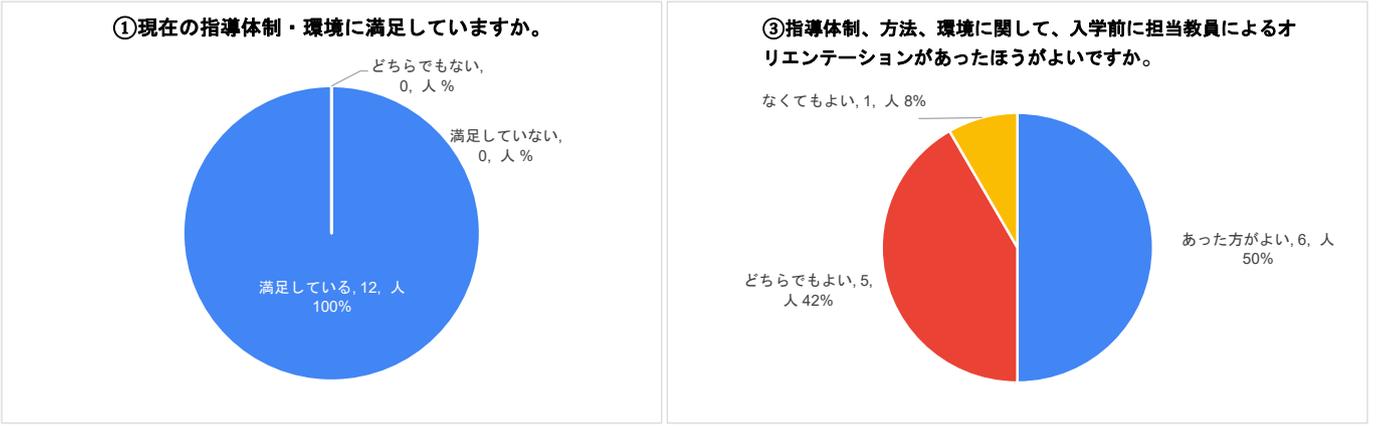
③(1)今後あなたが研究をすすめるにあたって、何らかの改善をした方が良いと思う科目がありましたか。



③(2)改善したほうがよいと思った科目名、(3)理由

所属	科目名	理由
法学研究科	行政法	選択科目になるように改善した方が良かった

6.あなたの研究に関する現在の指導体制・環境についてお尋ねします。

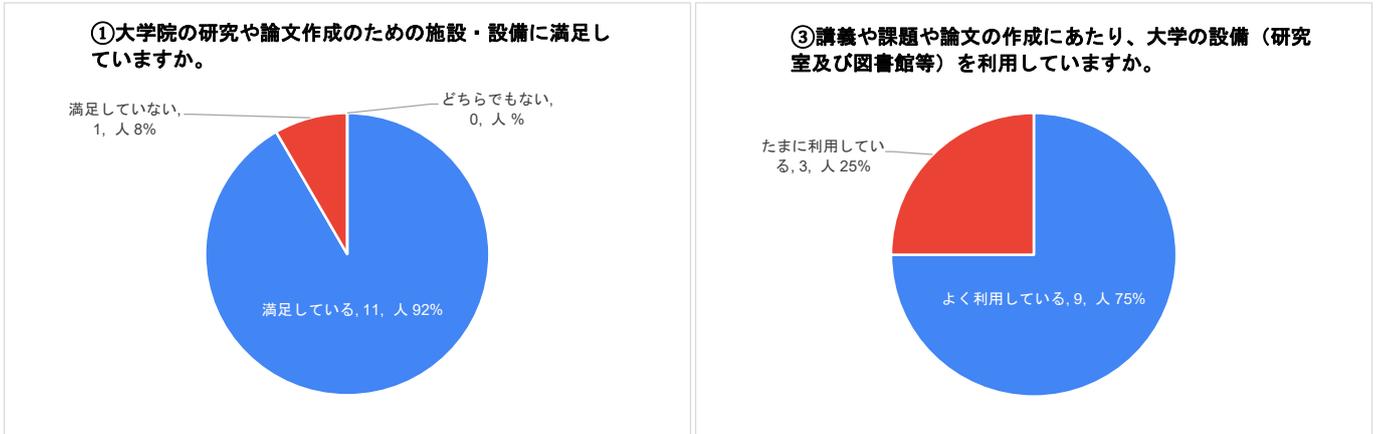


②満足できない理由 (①で「満足していない」または「空欄」で回答した方)・・・なし

④その他、指導体制、方法、環境に関するご意見やご要望

所属	ご意見・ご要望
地域文化研究科	指導教官と主査の意見の食い違いに悩んでいる。様々な研究の視点があると思うが、指導教官の元で学ぶ以上、意見の食い違いをなくしてほしい。
地域産業研究科	自分の研究なので、どちらかという講義より自分で研究する時間が欲しい。とる単位が多いように思う。
地域文化研究科	即実践的な内容より、まずは良い論文の解釈を行う事から始めると、効率が良いと思った。
法学研究科	税理士科目免除が可能な大学院が沖縄県内で今後も続く指導体制や環境を維持できるように要望します
法学研究科	図書館の使用時間、特に土日祝
法学研究科	修論作成は2年間しか時間がないため、初期の時点で、テーマ決めのポイント、進め方についてイメージや計画しやすいように、全体的な流れ(この時期にこの作業をやる等)や、ポイント(指導教授に定期的に面談指導を頂く、早めに文献資料を集めて読み込む等)のアドバイスがあった方が良いと思いました。

7.大学院の施設・設備についてお尋ねいたします。



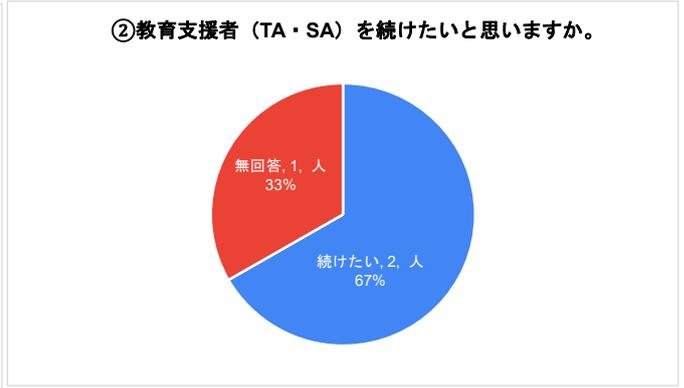
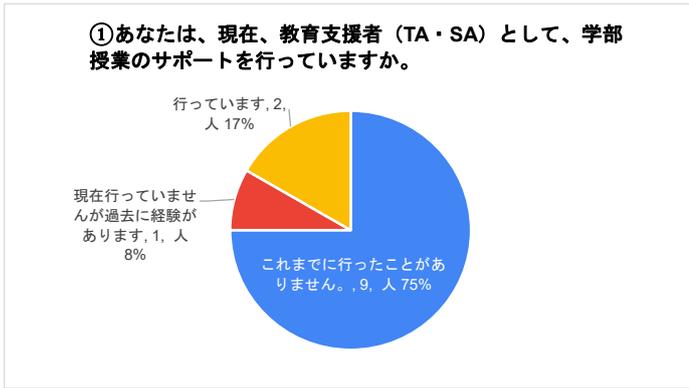
②満足していない理由 (上記で「満足していない」と回答した方のみ)

所属	満足していない理由
法学研究科	仕事兼務での通学では図書館利用時間が短い

④その他、大学院の施設・設備に関するご意見やご要望

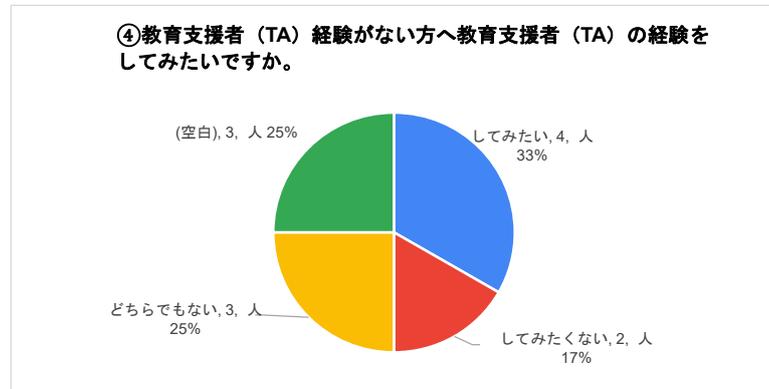
所属	ご意見・ご要望
地域文化研究科	仕事を続けながら院に通っていると、大学内で作業できない時が多いが、大学院専用の資料が持ち出せないことに不便さを感じる。貸出帳をつくるなどして持ち出せるようにしてほしい。
法学研究科	大学の運営は厳しいと思いますが、社会人でも大学院が修了できるようにしてほしい。そのため、図書館の開館は、土日または日曜日のいずれかの開館は必要だと思います。
法学研究科	図書館が4月から日曜日は使えなくなったり、平日・土曜日も開館時間が短くなることについて、入学時に説明があった方が良かったと思います。
法学研究科	図書館について、次年度より日曜日は閉館すると聞いております。社会人学生は週末に集中して利用することが多いので、改善を図っていただくと良いと思います。

8.教育支援者（TA・SA）制度についてお尋ねいたします。



③.上記②の回答理由

所属	理由
地域文化研究科	後輩を指導することで、もう一度自分も学び直すことができ、自分自身のさらなる向上につながると考えているため。
地域産業研究科	指導的立場で学生を見ることができるから

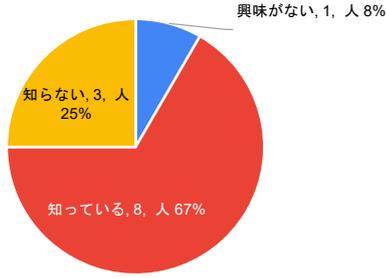


⑤上記④において、その回答を選んだ理由は何ですか。

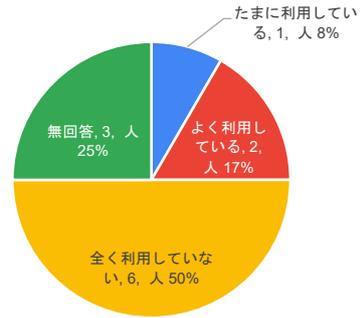
所属	④の回答	理由
地域文化研究科	してみたくない	指導に自信がない
地域文化研究科	してみたい	経験があれば、今後何かに転用可能であると考えため
地域文化研究科	してみたい	教えることに関して新たな視点が見えるから
地域文化研究科	してみたい	いろんな経験をしてみたいから
地域文化研究科	してみたい	何事も経験。
法学研究科	どちらでもない	私自身に教育支援できる時間的、知識的に余裕があるか、どの程度負担になるのか予測できないからです
法学研究科	どちらでもない	教育支援者というのが何かよく分からないから
法学研究科	してみたくない	仕事との関係
法学研究科	どちらでもない	現在、会計事務所に勤務中のため。

9.本学に付置している研究所についてお尋ねいたします。

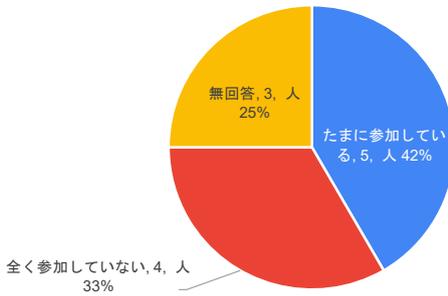
①本学にある4研究所（南島文化研究所、産業総合研究所、沖縄法政研究所、沖縄経済環境研究所）を知っていますか。



②本学の研究所の施設を利用したことがありますか。



③本学の研究所が主催する「研究会」などのイベントに参加したことがありますか。



10.その他、ご意見やご要望がございましたら、自由にご記入ください。（時間数、科目の種類など）

所属	ご意見・ご要望
地域文化研究科	前期後期で、科目数のバランスを取ってほしい。 働いていると、夏期集中講義がとてありがたいので、もう少し科目数を増やしてほしい。
地域文化研究科	受講できる授業の数が限られているので、時間割登録の際に授業の時間が被らないように設定してほしいです。受けたい授業がダブったとき、自分一人の都合で先生方やほかの学生に時間割調整のお願いをするのが申し訳ないので、事前に調整してもらえるとありがたいです。
地域産業研究科	すべての講義を受けたいと思うほど充実していると思うが、週に1度は多い。隔週くらいで指導はよくて、それより研究時間がほしい。
地域文化研究科	院生一同に会した、講義等があってもいいのでは。せっかくなので交流もしたい。
法学研究科	夏期集中講義で単位を取得できたことは、非常に良い環境だと実感していますので、今後も同じような環境下で続けていただきたい。
法学研究科	図書館が4月から日曜日は使えなくなったり、平日・土曜日も開館時間が短くなることについて、入学時には知りませんでした。社会人にはなかなか厳しいと思います。
法学研究科	図書館の利用時間を延長してほしい